**2025年度きたくり保育園事業計画**

【保育理念】

「隣人を自分のように愛しなさい」（マタイによる福音書22章39節　新約聖書に他7回）

・自分を大切にします（自己肯定感）

・人を大切にします（人権・命の尊厳）

・豊かな仲間作りを目指します（共生）

・挑戦する力を育てます（非認知能力）

【計　　画】

**（1）キリスト教保育の推進**

・教職員がキリスト教保育について理解を深めるため、チャプレンによる聖書の勉強会など学びの機会を設け、目に見えないものを大切にする保育の実践に向かう心を育てる。

・保育の中で讃美歌や御言葉に触れる機会を設ける。（バイブルストーリーテリング小田島先生による聖書のお話会など）

・年に数回の子ども礼拝の機会を持ち、チャプレンによる聖書のお話に触れる。

**（2）保育の質の向上**

・保育体制を整えながら、子どものための保育のあり方について検討していく。

・盛岡市内４園で連携を深め、人事交流や定期的な合同運営委員会の開催、研修会等を行い運営や年間計画の充実を図る。

・保育の質の向上を目的とした園内外への各種研修会に参加する。園内研修のあり方を工夫し、教職員同士が互いに高め合って保育の質の向上につながるよう、盛岡市内４園の教職員研修を行う。

**（3）保育環境・園庭の整備**

・昨年に完成した園庭を子ども達や教職員にとって魅力のある園庭にするべく、教職員による園庭整備のプロジェクトチームを立ち上げ、数年かけて整備していく。

**（4）行事関係**

・花の日などキリスト教保育ならではの行事を年間計画に盛り込むとともに、引き続きクリスマスに関わる行事については園内の環境設定などに力を入れ、園児や保護者に伝わりやすいところからキリスト教保育の素晴らしさを伝えていく。

**（5）幼保小連携**

・近隣小学校と連携し、架け橋プログラム実施に向けた取り組みの推進に努める。

**（6）子育て支援**

・盛岡市内４園による連携のもと、定期的に子育て支援の場を地域に提供する。

**（7）地域連携**

・引き続き町内会や自治会といった地域住民との繋がりを大切にし、地域の資源をいかした関わりを実施する。（焼き芋会の案内等）

**（8）経営の健全化を目指す**

・２０２４年６月から利用定員を変更したが、更に経営の安定化との保護者の幅広い保育ニーズに対応するため、認定こども園化（２０２６年４月～）に向けての道を整えていく。